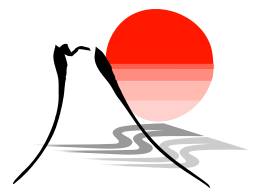


壬生野

第11号



ヤマキミだより

あけましておめでとうございます。今年もお役に立つ村づくりを目指していきます。皆様のお待ちをしております。

お問い合わせ先 電話 45-55550



新年のごあいさつ

壬生野地域まちづくり協議会

会長 北村 武久



新年おめでとうございます。年頭に当り皆様のご多幸とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

伊賀市が誕生して一年が経過いたしました

が具体的な市政が未だ見え各所で不満の声が出ております。住民の手によるまちづくりの為に当協議会では計画策定を終え、昨年は実行の年として各種のイベントや事業を行いまちづくりの重要性をPRすると共に、多発する小学生に対するいたましい事件防止の為に重点課題として青色回転灯による地域防犯実行委員会を立ち上げました。十二月八日には青色回転灯によるパトロール隊の出発式を行い、小学生の登下校時の安全パトロール及び夜間の防犯活動を行っております。未来を託す子ども達は伊賀市の大きな財産であり、私たち住民が一丸となって守らなければなりません。この青い光が伊賀市の隅々まで照らし、安全で安心して住める地域となるよう大きな輪の広がりを期待しております。

本年も様々な事業に取り組み、住みよい地域発展の為にがんばりたいと思っておりますので、ご支援よろしくお願い申し上げます。

地域防犯パトロール隊出発!



平成十七年十二月八日(木)午前八時三〇分から壬生野小学校グラウンドにおいて、壬生野地域まちづくり協議会の地域防犯実行委員会が組織する地域防犯パトロール隊の出発式が開催されました。当日は小春日和のなか県民局長、市助役、警察署長の激励を受け、警察署長から青色回転灯自主防犯パトロール許可標章の伝達がありました。そのあと、小学校児童、協議会委員らが見守るなか白バイ・パトカーに挟まれ青色回転灯装着車がパレードに出発いたしました。

このパトロール隊は、昨今全国各地で発生している子供を取り巻く犯罪をはじめとした地域の安全・安心を確保するために、まちづくり計画の重点事業として発足しました。

今後は、この実行委員会を母体として警察、学校、PTA、行政をはじめ地域の各種団体と連携した防犯ネットワークを確立し、

『自分たちの地域は自分たちで守る』を合言葉に、街頭犯罪の抑止、交通安全の啓発等、多面的に取り組んでまいりますので皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

地域防犯実行委員

地区名	氏名
山畑	中森徳之、北村武久、岡森敬美 古川 満
川東	田中清司、界外直樹、三根秀徳
川西	塚脇勝行、居附秀樹、中林典子 塚脇博文、居附泰志
西之澤	藤田 眞
希望ヶ丘	宇藤和人、柏木清雄
川西青葉台	柴原長生、立山忠雄
春日丘	藪田 勇
山岸会	北大路順信、吉葉公志



パトロール車

環境美化活動の実施

年の瀬もせまつた十二月十一日、約五〇〇名が壬生野地区の環境美化活動に参加しました。軽トラック五台分の空缶、空ビン、ペットボトル、燃えるゴミ等を地区内の道路、空地、河川敷から回収し、翌日、さくらりサイクルセンター及びしらさぎクリーンセンターに搬入しました。
委員会では、年間事業として清掃作業、ゴミ捨て防止看板、植樹等を行う予定です。



知事と語ろう本音でトーク

十一月二十三日夜、ふるさと会館小ホールにて、「野呂知事と語ろう本音でトーク」の対話集会が行われ、中森山畑区長が名阪国道下柘植インター、壬生野インターの改修について、竹島連合会長が関西本線の電化、名神名阪連絡道路について、北出議員が農業問題について、それぞれ質問いたしました。



紅葉まつり 今年も大盛況

去る十一月三日、第十八回滝山溪谷紅葉まつりが開催されました。

この日はお天気が心配されましたが、おまつりの開催に合わせるように空模様も回復し、普段は静かな滝山溪谷もこの日はかりはにぎやかで心和む雰囲気になりました。恒例のとおり各区等出店のあたたかい食べ物やテントを埋め尽くし、歌謡ショーや『忍風』（中学生・高校生で結成されるダンスグループ）のダンス等が披露されました。



壬生野地域まちづくり協議会では、産業交流委員会と役員が出店を行い、紅葉まつりを盛り上げました。出店物は、白菜、なばな、かぼちゃ、卵、あんぱん、黒米、もち米、花・果実の苗等で、お値段のうれしい品物は好評な売れ行きで早くに完売となりました。美味しくあたたかい物を頬張り、地域の皆さんが所狭しとにぎわった紅葉まつりは、日々の忙しさを忘れる心豊かなひと時となりました。



お知らせ

【ゴミ捨て防止看板張替え】

昨年七月に設置いたしましたゴミ捨て防止看板を新たに張替えました。

【健康の駅長誕生】

健康の駅長（健康づくり推進委員）に、壬生野地域より澤哲司さんと北村武久さんが任命されました。



窓口運営実行委員会だより

毎週土曜日(8:30~12:00)、下記の予定で、壬生の里2階のまちづくり協議会事務所に担当者を置いています。日頃の相談事、まちづくりに対するご意見・ご要望等、なんでも結構です。ときめき文庫(図書コーナー)も開設しています。是非一度、まちづくり協議会事務所までお越しください。

月 日	担当者	
1月7日(土)	北村 武久 藤田 眞	松村 幸代 三根 秀徳
1月14日(土)	田中 清司 塚脇 勝行	三根久美子 古川 早織
1月21日(土)	柏木 清雄 中森 徳之	岡田 忠之 川口 浩哉 福原 淳
1月28日(土)	立山 忠雄 宇藤 和人	福森 和子 田中 智代
2月4日(土)	居附 秀樹 柴原 長生	高橋 大輔 北出 佳子
2月11日(土)	岡森 敬美 藪田 勇	五百田佳子 三根久美子
2月18日(土)	北村 武久 北大路順信	川口 浩哉 福岡 光善
2月25日(土)	田中 清司 藤田 眞	福島裕美子 福森 和子

委員会だより

昨年の計画策定より本年度は実行段階へと移り、健康福祉委員会では、友愛訪問を本年度の事業と位置づけて活動していきたいと思えます。

しかし、当委員会では、本年度は新しいメンバーと半数が替わり、まちづくりの健康福祉委員会のあり方、また何をしたらいいのかメンバーみんなが悩んでいます。福祉に関しては、伊賀市、伊賀市社会福祉協議会、各種ボランティア団体、そして各区、老人クラブ等いろいろな団体が福祉活動を行っており、そういった中で、まちづくり協議会としてどういった活動を進めていくかということとは、実際、非常に難しい問題となっております。

まちづくりとは住民一人一人がつくる組織です。委員会としては、住民一人一人の立場に立った福祉健康を実現するために、今は地域における問題を一人一人からくみ上げ、また地域における福祉活動にはどんな物があるのか、誰がどのようなことをどのような方法で行っているのか等、情報を集約することによって、住民一人一人の立場に立った福祉、そして上辺だけではない福祉を長い目で見ながら実現させたいと考えています。

皆様のご協力をお願いします。

(健康福祉委員会)



編集後記

新年おめでとうございませう。今年もタイムリーに、役に立つ情報を広報委員力を合わせて提供して参りますので、よろしくご指導ご鞭撻をお願いいたします。

本十一号は、旧郡部では初めて発足した青色回転灯によるパトロール隊と、恒例となっております紅葉まつりを取り上げましたが、壬生野地域が誇れる行事として更に育てていきたいものです。

また、野呂知事との県内で最後の六十九番目になる「本音でトーク」が十一月二十三日に行われましたが、知事との直接対話は今後更に促進すべくまいります。

(編集子)